**【発展問題】**

【問題1】次のキャッシュ・フロー計算書に関する記述のうち，正しいものには○を，誤っているものには×を記入しなさい。

|  |  |
| --- | --- |
|  | (1) キャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物期末残高と，貸借対照表の現金及び預金の期末残高は一致するとは限らない。 |
|  | (2) 「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分では，主要な取引ごとにキャッシュ・フローを総額表示しなければならない。 |
|  | (3) 法人税等に係るキャッシュ・フローは，「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載される。 |
|  | (4)「投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分には，有形固定資産等の取得による支出や売却による収入，資金の貸し付けおよび回収，投資有価証券の取得による支出や売却による収入などが記載される。 |
|  | (5) 「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分には，資金調達に関する収入や支出，有価証券（現金同等物を除く）の取得による支出や売却による収入，資金の借り入れおよび返済などが記載される。 |

【問題2】次の資料に基づき、営業活動によるキャッシュ・フローを間接法で作成しなさい（単位：万円）。

《資料》

（1）資産・負債の増減と損益計算書は、次のとおりです。

　　　　（資産・負債の増減）　　　　　　　　　　　　　　　損益計算書

　期首売掛金残高320　期末売掛金残高400　　　　　売上高　　　　　　　　2,500

　期首商品残高　 280　期末商品残高　 240　　　　　売上原価　　　　　　　2,000

　期首買掛金残高300　期末買掛金残高200　　　　　減価償却費　 　　　　　　70

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　その他費用　　　　　　　230

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　税引前当期純利益　　　　200

（2）商品販売はすべて掛けで行われています。

（3）その他費用は現金で支払いました。

キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー

　　　　　　　　　　　　税引前当期純利益　　　　　　　　（　　 　）

　　　　　　　　　　　　減価償却費　　　　　　　　　　　（　　 　）

　　　　　　　　　　　　売上債権の増加額　　　　　　　　（　 　　）

　　　　　　　　　　　　たな卸資産の減少額　　　　　　　（　 　　）

　　　　　　　　　　　　仕入債務の減少額　　　　　　　　（　　　 ）

　　　　　　　　　　　　営業活動によるキャッシュ・フロー（　　　 ）

【問題3】次の資料に基づき、キャッシュ・フロー計算書の〔 A 〕に入る金額を求めなさい（単位：万円）。

《資料》

　　　　　　　　　資　産　　　　　　　　　　　　　　　　損　益

　　　　　　　　　　　期首　　期末　　　　　　　減価償却費　　　200

　　　有形固定資産　　5,000　 　4,500　　　 　　固定資産売却益 　15

　　　減価償却累計額　1,200　 　1,250

　　　　　　　　　　　3,800　 　3,250

キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー

　　　　　　　　　　　　税引前当期純利益　　　　　　　　　　　900

　　　　　　　　　　　　減価償却費　　　　　　　　　　　　　　900

　　　　　　　　　　　　売上債権の増加額　　　　　　　　　　△500

　　　　　　　　　　　　たな卸資産の減少額　　　　　　　　　　300

　　　　　　　　　　　　仕入債務の減少額　　　　　　　　　　△150

　　　　　　　　　　　　営業活動によるキャッシュ・フロー　　 1,450

　　　　　　　　　　　投資活動によるキャッシュ・フロー

　　　　　　　　　　　　有形固定資産の売却による収入　　〔　 A 　〕

　　　　　　　　　　　　投資活動によるキャッシュ・フロー（　　　　）

【解答１】

|  |  |
| --- | --- |
| ○ | (1)について，定期預金の場合，キャッシュ・フロー計算書」の「現金及び現金同等物」は，3か月以内に満期が到来する定期預金を対象としており，「貸借対照表」の「現金及び預金」は，1年以内に満期が到来する定期預金を対象としているため，その対象とする範囲が異なっています。 |
| × | (2)について，「営業活動によるキャッシュ・フロー」の表示方法には，直接法と間接法があります。直接法は，主要な取引ごとにキャッシュ・フローを総額表示しますが，間接法は，損益計算書の税引前当期純利益にいくつかの調整項目を加減してキャッシュ・フローを表示します。 |
| ○ | (3)について，問題文のとおり，法人税等に係るキャッシュ・フローは，「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載されます。 |
| ○ | (4)について，問題文のとおり，「投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分には，有形固定資産等の取得による支出や売却による収入，資金の貸し付けおよび回収，投資有価証券の取得による支出や売却による収入などが記載されます。 |
| × | (5)について，有価証券（現金同等物を除く）の取得による支出や売却による収入は，「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分ではなく，「投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載されます。 |

【解答2】

キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー

　　　　　　　　　　　　税引前当期純利益　　　　　　　　（　　200）

　　　　　　　　　　　　減価償却費　　　　　　　　　　　（　　 70）

　　　　　　　　　　　　売上債権の増加額　　　　　　　　（　 △80）

　　　　　　　　　　　　たな卸資産の減少額　　　　　　　（　 　40）

　　　　　　　　　　　　仕入債務の減少額　　　　　　　　（　△100）

　　　　　　　　　　　　営業活動によるキャッシュ・フロー（　　130）

【解答3】

　有形固定資産売却簿価＝期首簿価－期末簿価－減価償却費

　　　　　　　　　　　＝3,800万円－3,250万円－200万円

　　　　　　　　　　　＝350万円

　〔 A 〕に入る金額＝有形固定資産売却簿価＋固定資産売却益

　　　　　　　　　＝350万円＋15万円

　　　　　　　　　＝365万円